



vol. 55



## ダンスへの真っ直ぐな思い 持ち続けた、目の前の瞬間を楽しむ気持ち

ダンサー  
ピノ  
PInOさん

区内在住のダンサー。ハウスというジャンルのダンスを踊り、国内のコンテストにて数々の実績を残す。現在は海外のショーなどでも活躍中。令和7年11月に開催したMDC(メグロダンスコネクション)のダンスワークショップで講師を担当した。

### 学生時代の直感が拓いた、ダンサーとして進む道

「物心ついた時からマイケル・ジャクソンが好きで、よくムーンウォークなどをまねて練習していました」。ダンスとの最初の出会いをそう語るPInOさん。ストリートダンスにのめり込んでいったのは、中学校の体育祭がきっかけでした。「応援合戦で体育祭を盛り上げるために同級生らとダンスチームを結成したんです。練習するうちにどんどんその魅力にハマっていきました」。周り比べて上達が早かったPInOさんは、自身の才能に気がきます。「難しい振り付けや体の動きもすぐにできることが多かったです。もしかしたら自分は向いているのかもと思い、高校もダンスを続けました。そこで同じジャンルのダンサーと出会い、一緒にコンテストやショーに出始めたことで、本格的にダンスの道が拓けましたね」

### スキルアップの鍵は、ダンスを純粹に楽しむ心

コンテストで優勝するなど、学生時代からダンサーとして頭角を現していたPInOさん。今や世界的に活躍していますが、意外にもダンスの道で生きていこうと決めた明確な瞬間があったわけではないそう。「先のことを考えるのがあまり得意ではないので、はっきりしたビジョンは持っていませんでした。その時々で目の前のダンスを楽しんでいたらここまで来たという感覚です」。純粹にダンスと向き合い続け、キャリアを積み上げてきたPInOさんは、ダンスの奥深さをこう語ります。「ダンサーとして上に行くには、まずは仲間に認めてもらう必要があります。ストリートダンスは振り付けのセンスや服装だけでなく、踊りに対する姿勢などの人間性も評価に入るので、生半可な気持ちでは続けられません。自分の場合は仲間にも恵まれ、リズム感や動きが体に合っていたことで楽しみながら上達できたので、運が良かったのだと思います」



### 気楽に踊る楽しさを目黒の人たちにも伝えたい

「やはり自分の踊りで称賛をもらえるとうれしいです。ダンサー冥利(みより)に尽きますね」。ダンスを披露した時に響く歓声が、踊り続ける理由になっていると話すPInOさん。しかし、これまでのショーや大会では、もちろんいい結果を残せることばかりではありませんでした。「同世代でも自分より上のステージに立っている人は山ほどいたので、悔しい思いもたくさんしました。行き詰まった時は、一度ダンスから離れて頭の中をフラットにするのが自己流の解決法です」

区内在住のPInOさんは、区民にも体を動かす楽しさを知ってほしいという思いから、区主催のダンスワークショップで講師を務めました。「目黒に住んでいる者として、ダンスを通して区に関われるのは光栄でした。踊ることの心地よさや、体が軽くなっていく感覚をより多くの人に伝えられていけばうれしいです。何歳からでも遅くありません。深く考えず、まずは気軽に体を動かしてみてください」



講座・催し



## アーティフィシャルフラワー教室



時 4月18日(土)

①10:30~12:00②13:00~14:30

場 中小企業センター(区民センター内)

内 造花を使ったフラワーアレンジメント

対 区内在住・在勤の女性

定 各10人(先着) ¥材料費など2,000円

申 3月17日~31日に、区 Web/窓口



作品例

問 先 中小企業センター・勤労福祉会館(☎3711-1135、FAX 3711-1284。月曜日休館)

講座・催し



## 知って得する! 目からウロコのお洗濯のコツ



時 4月25日(土) 10:00~12:00

場 消費生活センター(区民センター内)

内 家庭洗濯とドライクリーニングの違い、洗濯表示の見方、早く乾かすコツなど

師 ライオン(株)お洗濯マイスター 大貫和泉氏

対 区内在住・在勤・在学者 定 40人(先着)

申 3月16日~4月12日に、区 Web/電話/FAX(講座名、郵便番号・住所、氏名<ふりがな>、電話番号、保育<1歳以上の未就学児=2人程度>希望者は子どもの氏名<ふりがな>、年齢)。保育希望者は3月30日までに予約

問 先 消費生活センター(☎3711-1133、FAX 3711-5297)

お知らせ



## 中目黒スクエアを再開します



中目黒スクエアは、めぐる学校サポートセンターの移転、学童保育クラブ室の一部整備、空調やエレベーターなど設備更新に伴う工事のため休館していましたが、4月から再開します。

### 中目黒スクエア各フロア案内

施設	フロア	問い合わせ
男女平等・共同参画センター	8・9階	☎5721-8570、FAX 5721-8574
めぐる学校サポートセンター	4~7階	☎3715-1531、FAX 3715-2846
中目黒住区センター児童館	地下1階、3階	☎080-6658-6775(3月まで)
中目黒住区センター児童館 学童保育クラブ	2・3階	Aクラス ☎070-7797-6032 (3月まで) Bクラス ☎070-7797-6033
中目黒住区センター	1・2階	☎3719-0694
めぐるボランティア・区民活動センター	1階	☎3714-2534、FAX 3714-2530

※中目黒住区センター児童館・中目黒住区センター児童館学童保育クラブの4月以降の電話番号は、区 Webをご確認ください。詳細は、各施設にお問い合わせください



問 人権政策課男女平等センター係(☎5721-8570、FAX 5721-8574)